

御財印めぐり

大阪府登録文化財所有者の会

■活動内容

今回は御財印のさらなる普及を目的に、大阪市内を中心とする未作成地域の 18 件の歴史的建造物について製作する。併せて御財印を設置する歴史的建造物解説パンフレットを作成する。また、御財印を設置している歴史的建造物などをめぐるまち歩き（御財印めぐり）や歴史的建物の住居を会場として餅つきを行う。かつては地域の人々が集まって手掛ける伝統的な行事であり、その背後には文化、歴史、コミュニティの結束そして次世代の育成にも役立っていた。その行事を復活させる。

■コンセプト・ねらい

御財印（歴史的建造物名の黒印と歴史的建造物の特徴的な部分を朱印としたもの）とは、寺社の御朱印の建物版。御財印を設置している大阪府内の登録文化財を中心とする歴史的建造物を巡り、御財印帳（集印帳）に集印することをきっかけとして、歴史的建造物の文化的重要性を理解し愛着を持ってもらうことを目的とする。

パンフレット作成により、歴史的建造物の周知と魅力発見、更には重要性を身近に学習できる機会をつくる。集印するために現地に赴くという積極的行動は、所有者や地域の人々との交流も期待できる。このことを通じて参加者や地域の人々のシビックプライドを醸成する。

■活動実績

御財印作成

大阪市内を中心とする地域 18 件

石川家住宅・旧幸田家住宅・旧宗田家住居・針中野中野鍼中野家住宅・西山家住宅・慶沢園・旧桜宮公会堂・大阪歴史博物館・加賀屋新田会所・大阪セルロイド会館・大阪府庁本館・南大阪教会・新井ビル・生駒ビル・江戸堀児玉ビル（（児玉竹次郎邸）・山本能楽堂・適塾（緒方洪庵旧宅）・南大阪教会

御財印しおり作成

A5 サイズ 全 20 ページ 130 件掲載 4,000 部印刷

御財印めぐりとワークショップ

「令和 6 年度 歴史を知り、文化にふれ、まちを楽しむ 豊中市岡町で御財印めぐりとお餅つき」

日時：令和 6 年 12 月 8 日（日）

☆午前の部：「豊中市曽根・岡町の御財印めぐりとまち歩き」

案内：大阪大学総合学術博物館教授・副館長 船越幹央氏

参加人数 15 名

☆午後の部：みんなでお餅つきを楽しもう

会場：国登録有形文化財 桜の庄兵衛 奥野家住宅

アドバイザー：出口勝正氏とお仲間（菓子処ふる里）

参加人数 第1回目 20名 第2回目 22名

■成果・効果

本事業で対象とする建物は当会の会員所有であることから、協力を得て公開も可能となり、また登録文化財に登録されていることから国・府・市町村との連携が可能で、今年度も行政の協力を得ながら民家を中心に御財印の頒布箇所を増やしていった。令和5年度および令和6年度の芳泉文化財団地域文化活性化助成金を頂いたことで、この事業に対する信頼度と期待度が増し、今回の対象地域内外において自己負担で御財印作成をしてくださる所もあり、御財印めぐりの頒布箇所がさらに増え、合計130か所となり、地域をめぐる楽しみが増えた。また、他団体主催（当会協力）で御財印めぐりをテーマにしたまち歩きやパネル展示なども行われるようになり、「御財印めぐり」の認知度も高まってきた。

豊中市曽根・岡町での御財印めぐりは、集印の楽しさとともに、船越幹央氏のご案内で、地域の文化・歴史や地形の魅力を知ることが出来た。ワークショップは保健所のご指導を頂き、衛生管理に十分に配慮して行った。歴史的建造物の土間空間の中で、面識のない様々な世代の参加者が一体となり、餅つきを楽しみ、会話も弾み、この伝統行事がコミュニティの結束そして次世代の育成にも役立っていることが実感できた。会場となった奥野家住宅について、所有者から直接、奥野家の歴史や建物の魅力や維持・保存・活用のお話を聞くことにより、その大変さを知るとともに、地域の歴史的建造物にも興味を持っていただくきっかけともなった。御財印を他の場所でも集めたいという希望も多くあり、御財印めぐりを始める契機ともなり、地域の歴史や文化への関心が高まった。

■今後の展開

今年度も数多くの御財印を作成することができ、様々な切り口で御財印を求めて「めぐる」ことが可能となった。「古民家御財印めぐり」「岡町の御財印めぐり」「大阪府立3博物館御財印めぐり」など、テーマを持ったものや地域内での御財印めぐりも実施されるようになった。今後もさらに御財印の頒布箇所を増やしていく。御財印帳に集印するという仕組みにより、楽しみながら、個人やグループ・家族で大阪のまちをめぐる機会を創設し、その結果、自分たちのまちの歴史的建造物の存在を知り、その歴史的背景を知ることによって地域の文化・歴史を学ぶことができる。登録文化財を知り、サポーターとなり、文化財を支える市民が増えることを期待する。また、歴史的建造物を利用したワークショップを行うことで、次世代の人々にも、歴史と文化にふれながら、保存・活用していくことの大切さを身近に感じてもらうことが出来る。



☆午前の部：「豊中市曽根・岡町の御財印めぐりとまち歩き」
案内：大阪大学総合学術博物館教授・副館長 船越幹央氏



☆午後の部：みんなでお餅つきを楽しもう
会場：国登録有形文化財 桜の庄兵衛 奥野家住宅
アドバイザー：出口勝正氏とお仲間（菓子処ふる里）



